

労働経済

小倉 一哉 准教授

1. 担当教員の専門分野（研究領域）・現在の研究テーマ

労働経済の諸分野（雇用・失業、賃金・報酬、労働時間、人事評価、労使関係など）。これまで
は労働時間、休暇、非正規雇用問題を中心に研究してきた。現在は「正社員」の雇用保障の度合
い、転職、賃金、労働時間、人事評価などについて、変化と現状の問題点を考察している。

2. 指導方針

理論と実態の双方を見ることが重要であるとする。内外の既存研究を整理した上で、理論仮
説・作業仮説を考え、調査データを活用した実証分析を重視する。可能な範囲で自らの理論仮説・
作業仮説に基づき、調査を設計し実施する。

3. 学生に対する要望・その他

労働経済の諸分野について、興味・関心を抱き、内外の文献購読・整理、及び実態調査をする積
極性があること。インタビュー調査、アンケート調査の双方について、調査の設計・実施・集計・
分析等に基礎的な知識があれば望ましい。